

2年連続で経済産業省の「IT経営注目企業」に選定されました！

株式会社システム情報（本社：東京都中央区、代表取締役：鈴木隆司、JASDAQ：3677）は、本日、経済産業省と東京証券取引所が共同で進める「攻めのIT経営銘柄」の一環として、昨年度より設けられた「IT経営注目企業」にJASDAQ上場企業として唯一2年連続で選出されましたので、お知らせいたします。

経済産業省は、我が国企業の戦略的IT利活用の促進に向けた取組の一環として、平成26年度から、東京証券取引所と共同で「攻めのIT経営銘柄」を選定しており、今回で4回目の開催となります。

昨年の第3回から、従来の「攻めのIT経営銘柄」とは別に、攻めのIT経営に関して注目すべき取組を実施している企業を経済産業省単独で選定・発表することとなり、当社は2年連続でその1社に選定されました。

ちなみに、経済産業省の選定基準は、①総合評価点上位10%程度に入る企業、②重要テーマ（ITに関するR&D等）について注目されるべき取組を実施している企業、③JASDAQ・マザーズ上場企業のうち、総合評価点の高い企業の3項目となっております。

当社は、デジタルトランスフォーメーションの伸展を牽引するIT企業として、コグニティブサービス、情報セキュリティサービス、クラウドサービスの3つの分野で新規ビジネスを立ち上げ、事業の拡大を図っております。

具体的な取組の一例を挙げますと、自然言語・画像・音声など「非構造化データ」を活用するコグニティブサービスについては、AIのコンサルティングからトライアル開発、プロダクト化に至るまで、ワンストップのAI導入支援サービスとなる「SiCCS Pack」を基軸とした多くの関連サービスの導入を手掛け、また、AIによる自然言語認識テクノロジーを活用した日本初となる当社独自のソリューション「AI Meeting」の販売を開始しております。

この度、こうした当社の取組を経済産業省より評価していただき、2年連続での「IT経営注目企業」選出の運びとなりました。当社では今後さらに新技術の知見習得に努め、ITを活用した様々なサービスを展開してまいります。

（ご参考）経済産業省プレスリリース URL

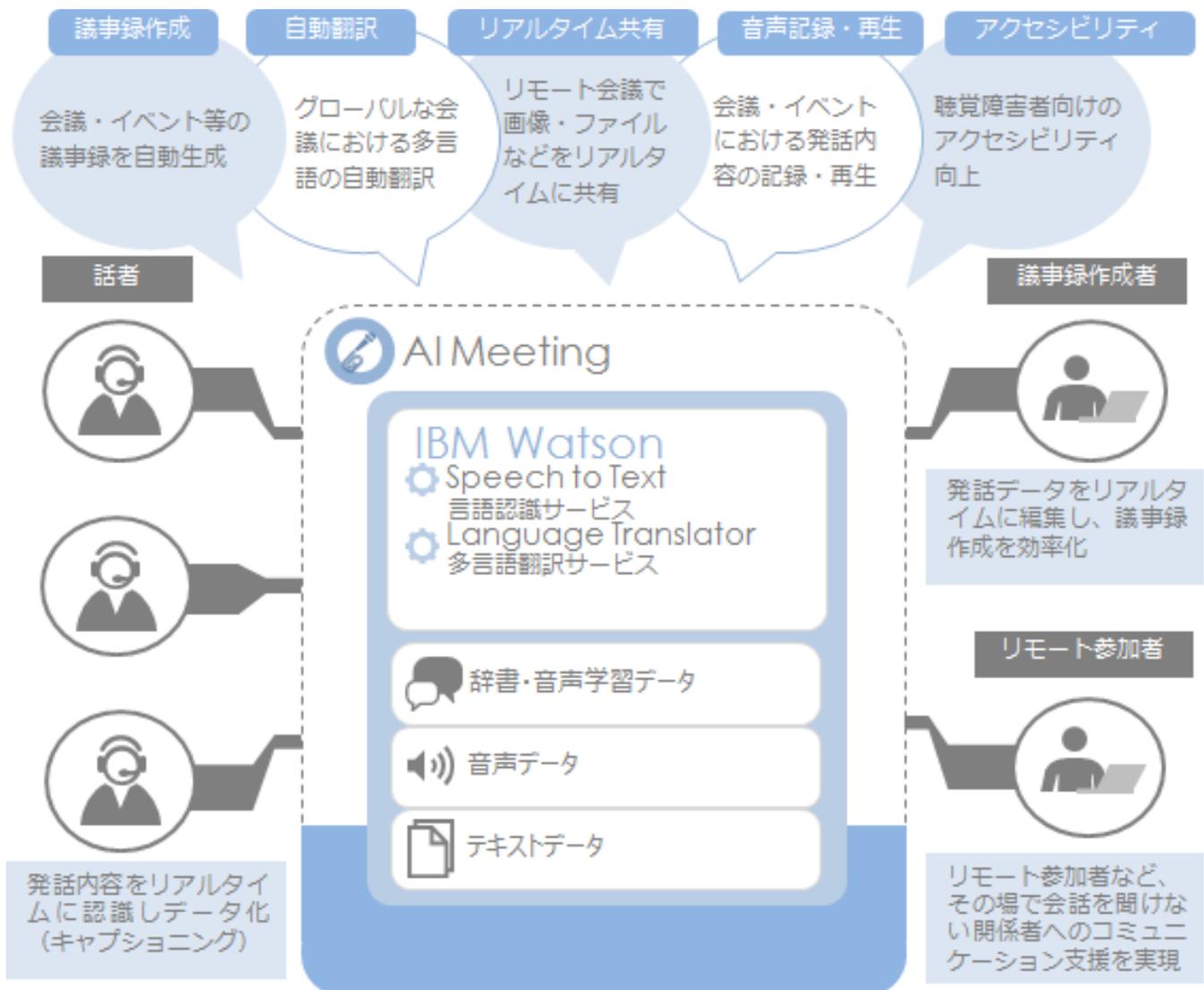
<http://www.meti.go.jp/press/2018/05/20180530004/20180530004.html>

関連資料：攻めのIT経営銘柄2018レポート（P46ご参照）

http://www.meti.go.jp/press/2018/05/20180530004/20180530004_03.pdf

【ご参考】

● 「AI Meeting」の詳細



以上

<お問合せ先>
株式会社システム情報
経営管理部・IR室
電話番号：03-5547-5705
E-mail: ir@sysj.co.jp